

吉浜地区の散策路「人形小路」をご存じですか？吉浜細工人形の展示小屋などが並び延長約1500mの道路一帯が、実は認知症に配慮して整備されていることもご存じでしょうか？

平成18年に、吉浜地区が厚生労働省・国土交通省の共同研究のモデル地区に選定され、“吉浜小学校区まちづくり協議会設立準備委員会”（当時）と行政の協働により、認知症に配慮したまちづくりの検討と実践が始まりました。そのひとつが「人形小路」の整備です。

研究者ら専門家が認知症の方といっしょに歩き、まち歩きの際の特徴を調べた成果をふまえ、表示物は「歩くときに見やすいよう、目の高さに設置する」、「数字などを使って連続して表示する」といった工夫がされています。また、「車道に踏み出さないよう、歩道と車道の区別をつけ、車道は白っぽく、歩道は茶色っぽく道路を色分けする」、「人形小屋の前には菊文様のデザインを施し、小屋に気づきやすくする」、「古い記憶に訴えかけるため、地域の伝統行事「射放弓」をモチーフに矢羽模様の瓦ブロックを敷く」といった工夫もあります。

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して外出できる、外出が楽しめる環境があれば、社会とのつながりを持ち続けることができます。そのためには、道路などの環境整備だけでなく、そこに集う人たちの配慮も必要です。

現在、吉浜地区を始めさまざまな地域で認知症を地域で支える活動に積極的に取り組んでいます。認知症の人への配慮・工夫は、結果的には認知症の人のためだけでなく、すべての人にやさしいデザインとなります。徘徊も、安全に帰れて周囲が確認していれば「散歩」になるのです。

認知症についての相談  
はこちらへ

いきいき広場内福祉まるごと相談グループ  
認知症介護相談(認知症の人と家族の会)平日 月～金曜日10時～16時

☎52-9610

☎0562-31-1911

### information

## 碧南警察署からのお知らせ

### 過激派の非公然アジト発見に協力を！

過激派は、個人宅や自衛隊施設などを対象に爆弾や時限式発火装置を使用した凶悪なテロ、ゲリラ事件を引き起こすばかりでなく、対立する団体や個人の動向を探るため、盗聴、住居侵入など違法な調査活動を組織的に行っている反社会的な集団です。不審者を見かけたら、すぐに警察署へ連絡してください。



### 危険！ 道路でのスケートボード・キックボード

車道は車や自転車が、歩道は歩く人が通る場所です。キャッチボールやサッカー、また、ローラースケートやキックボードなどもとても危険ですので車道や歩道で使用してはいけません。広場に行って、行いましょう。

◆保護者の方へ 道路での球戯やローラースケート・スケートボード類は禁止行為となっています。キックボードなどを移動手段として使用することも危険ですのでやめましょう。

### 地震に備えましょう！（日ごろの備え）

1. 家族で話し合う（連絡方法の確認、避難場所の確認）
2. 家具、冷蔵庫などを固定
3. そのほかの準備（非常食や水の備蓄、非常持ち出し袋など）



問合せ先 碧南警察署 ☎46-0110